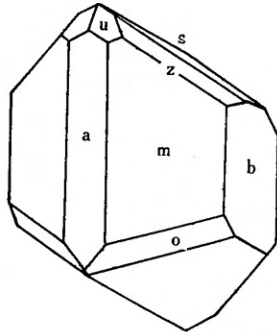
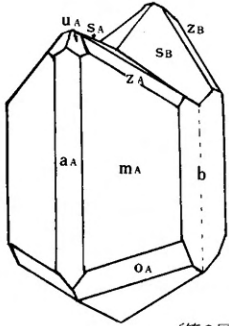


A 型



(第1図)



(第2図)

地質調査所の標本〔その2〕
普通輝石 Augite

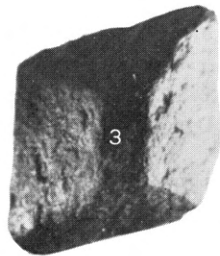
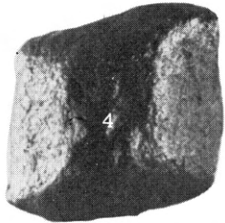
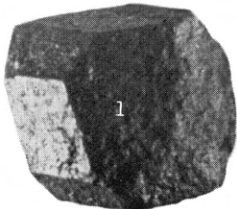
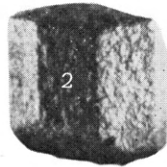
普通輝石は輝石族 Pyroxene group のメンバーの中、単斜晶系に属するものであつて、化学成分は $\text{Ca}(\text{Mg, Fe, Al})(\text{Al, Si})_2\text{O}_6$ で表わされる。

この鉱物はごく普通の造岩鉱物の1つで安山岩・玄武岩等の火山岩の主成分をなし、その他塩基性の深成岩・半深成岩に含まれることも多い。

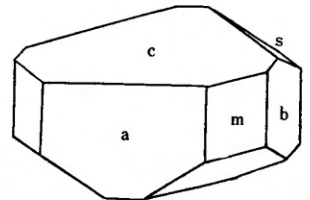
ここに紹介する普通輝石は火山岩の斑晶であつたものが、母岩の風化によつて、単体として採取されたもので八角短柱状あるいは長柱状の概ね四周完全な結晶となつている。

結晶の形はいろいろあるが、次の3つの特徴的な型に大別でき、各産地毎に特有な形をもつている。

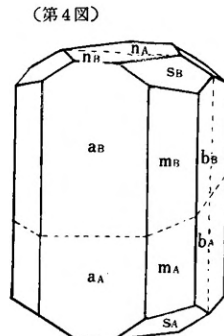
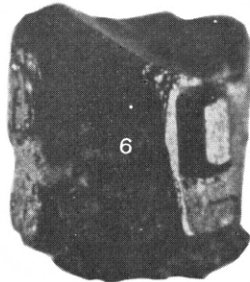
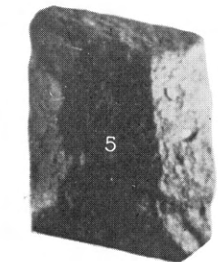
(標本室)



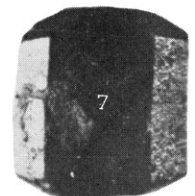
B 型



(第3図)



(第4図)



A 型

短柱状の結晶で m 面と s 面が大きく発達している (第1図参照) この形の双晶は第2図のような矢筈形のものが多く 成分上からは FeO が比較的少ないものである

この型の産地としては

佐賀県 西ヶ岳 山梨県 上佐野
静岡県 和田木 がある

B 型

同じ短柱状でも A 型とは違って a 面と c あるいは n 面が大きく発達しており (第3図) 双晶も第4図のように特殊な形のもの为主となっている

この形を示すものは FeO がやや多い

この型の産地としては

新潟県 米山 山梨県 八ヶ岳
長崎県 温泉嶽 (南串山村京泊) がある

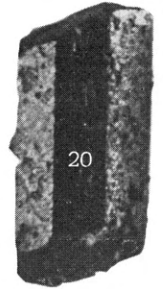
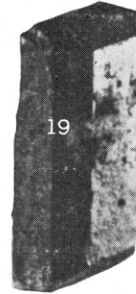
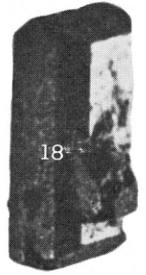
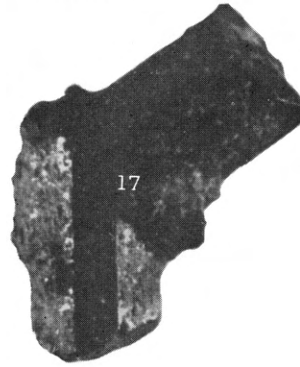
C 型

a, b, m 面ほぼ等大で 八角長柱状を示す

この型の産地としては

群馬県 赤城山 同妙義山 などである

C 型



C 型 17~20 群馬県勢多郡富士見村石井 (赤城山)

